

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所「海水モニタ」のデータ公開について

平成 15 年 8 月 1 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所では、従来から排気筒モニタやモニタリングポスト等のリアルタイムデータを公開しておりますが、このたび、温排水に含まれる放射性物質を監視する「海水モニタ」のデータについても発電所ホームページにおいて本日から公開することといたしましたのでお知らせいたします。

この海水モニタは、各発電所からの異常な放射性物質の放出に備えて設置しているものです。このデータについては、これまでも新潟県へ送信しているところですが、発電所の情報公開を更に拡大し、地域の皆さまへより多くの情報を提供することを目的とし、本データを同時にホームページ上でも公開することといたしました。

また、この他にホームページ「リアルタイムデータ」上に各プラントの発電機出力を%表示から電気出力表示に変更するなど、コンテンツをリニューアルいたしました。今後ともよりわかりやすい発電所データの公開に努めてまいります。

「リアルタイムデータ」コンテンツ リニューアル(詳細)

1. 公開場所 柏崎刈羽原子力発電所ホームページ/リアルタイムデータ URL
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/monitoring/index-j.html>
2. 海水モニタ 詳細(添付参照)
リアルタイムデータ更新頻度: 10分毎
その他公開情報: 過去48時間のトレンド/用語解説

以 上

柏崎刈谷
原子力
発電所

TOP PAGE

モリタ
ポスト
海水
モニタ

発電機
出力
環境
試料

排気筒
モニタ
放出
状況

解説

海水モニタ

cpm

雨と測定値の関係

単位:cpm

2003年7月31日 11:20 現在

5号機 391 6号機 397 7号機 417

4号機 413 3号機 395 2号機 401 1号機 406

風速: 1.8m/s
風向: N

単位:cpm

3,000,000
10,000
1,000
500
0

7/29 11:20 7/29 23:20 7/30 11:20 7/30 23:20 7/31 11:20

1号機
2号機
3号機
4号機
5号機
6号機
7号機

お知らせ
画面更新に伴う、試験運用期間につき、通常とは異なるデータが表示される
場合があります。

PR施設の紹介 ▶ サービスホール 柏崎エネルギーホール カムフィー き・な・せ

用語解説

cpm(シービーエム)
海水モニタの単位はcpm(シービーエム)です。

cpmとは、カウント/分のことです。
500cpmとは、放射線測定器で1分間に500回放射線を測定したことをいいます。

海水モニタ

海水モニタは、凝縮水や一般排水が放出される発電所の南側と北側の放水口に設置し、放射線を連続的に測定しています。

凝縮水
タービンを回し、電気を起こし続けた蒸気は、海水で冷やされ水に戻ります。この時の蒸気の熱が伝わって凝かくなった海水を、凝縮水といいます。

一般排水
雨水等による発電機内からの排水をいいます。

海水モニタ

雨と測定値の関係

雨や雪の中には、天然の放射性物質が含まれていて、その影響によって、海水モニタの測定値も変わります。

測定値は通常、400から600cpmですが、10,000cpmを超えることもあります。

柏崎刈谷原子力発電所では、敷地の中に降った雨が1号機と5号機の凝縮水と一緒に排水されるため、1号機と5号機の海水モニタの測定値は、高くなりやすいです。